

## 図書館の魅力

### 図書館で新聞を読もう!

子どもから大人まで幅広く過ごしていただける憩いの場「図書館」。その魅力についてお伝えしていきます。今回は『書評の本棚』コーナーと『新聞閲覧室』を紹介します。

#### 『書評の本棚』コーナー

このコーナーでは新聞の書評で紹介された本の一部を集めて貸し出しをしています。



2018年にたくさんの紙面で紹介された本

##### 『雪の階』

(奥泉光/著 中央公論新社/刊)

##### 『地球にちりばめられて』

(多和田葉子/著 講談社/刊)



#### 『新聞閲覧室』



『書評の本棚』を見て、本がどのように紹介されているのかや、新聞の書評を読みたいという方は、2階にある新聞閲覧室を

ご利用ください。新聞12紙、約1カ月分の新聞を取り揃えています。

#### ≪図書館で所蔵している新聞≫ ※ホームページ掲載順

朝日新聞・中日新聞・毎日新聞・読売新聞・日本経済新聞・産経新聞・日刊工業新聞・伊勢新聞・中日スポーツ・The Japan Times・赤旗・公明新聞

新聞は原則1年間保存していますが、詳細な保存期間などは図書館ホームページでご確認ください。



## ひと・まち・モータースポーツ

### 鈴鹿大学でモータースポーツを学ぶ

鈴鹿大学には、特色ある科目として「モータースポーツマネジメント」があります。

モータースポーツの世界で活躍されている方や、地域でモータースポーツを支える活動をされている方々をゲストスピーカーとしてお招きし、その歴史や成り立ち、産業としての側面、行政とのかかわり、そして競技のあらましや選手としての取り組みなど、モータースポーツに関する多種多様なお話を聴いています。また学内に

とどまらず鈴鹿サーキットの施設見学も行っています。留学生や外国籍学生が多い国際色豊かな雰囲気ですが、毎回熱心な学生が集まり、耳を傾けています。多くの学生が鈴鹿市の誇る「モータースポーツ」を学び、さらなる発展に貢献して欲しいということが私の願いです。



写真は、今学期最初のゲストスピーカー、鈴鹿モータースポーツ友の会理事長のレーシングアドバイザー 畑川治さんによる講義「モータースポーツとは」の様子です。

■特別寄稿 富本真理子(鈴鹿大学 教授)

### 広報すずか 2019年6月5日号

#### キーボード

4月から鈴鹿市職員となり広報担当課に配属されました。市民の皆さんにさまざまな情報を伝えていくことが楽しみであり、ドキドキワクワクしています。

さて、今回の特集は「女性消防士」。取材を通じて、「市民の皆さんを守る」という使命の下、奮闘している姿は本当にかっこいいと、憧れ・尊敬を抱きました。消防士と聞くと男性のイメージが強いですが、そんな中、女性消防士の活躍に注目が集まっています。

現場で女性ができること、男性ができることがそれぞれあり、お互い補い合って活動しています。「チームで皆さんを助ける」そんな思いが伝わってきました。

ある男性消防士は「女性がいると職場の雰囲気も良くなります。ピリピリしがちな職場なので、そんな存在には助けられています。」と話していました。「必要不可欠な存在」、私もそう思われる職員になりたいと思いました。(恵)



スマートフォン用  
広報すずか